

日本植生史学会ニュースレター

No.23 May 16, 2011

東日本大震災被災地域の会員の皆様へ、第8期会長・評議員選挙のお知らせ、会員名簿発行のための掲載事項確認書送付のお知らせ、第32回日本植生史学会談話会のご案内、第26回日本植生史学会大会のご案内(第1報)、国際花粉学会議/国際古植物学会議2012のお知らせ、メーリングリスト不達者のお知らせ、学会ウェブサイト・アドレス移行のお知らせ など

東日本大震災被災地域の会員の皆様へ

会長 南木睦彦

東日本大震災で被災された多くの方々に、心よりお見舞い申し上げます。また、お亡くなりになられた方々に心から哀悼の意を表します。

日本植生史学会では、被災された会員の皆様にどのような支援が出来るかを検討しております。被災された会員の情報をお持ちの方は、学会事務局までお知らせいただけますよう、お願いいたします。また、被災地域のニーズに合った人的・物的支援のお手伝いをさせていただきたく思っております。被災地域からの人的・物的支援のご要望をとりまとめて、メーリングリストを使って会員に通知しますので、情報提供をお願いいたします。なお、日本植生史学会では被災された会員に対し、会費を1年間免除とすることを決定いたしました。被災者の方々のお手を煩わせるのは甚だ恐縮ですが、学会事務局にお申し出下さい。

まだまだ余震も頻発し、原発事故の収束にも時間がかかりそうな状況ですが、一日も早い復興をお祈りいたします。

第8期会長・評議員選挙のお知らせ

下記の予定で第8期会長・評議員選挙を行います。正会員の方々は忘れずに投票いただけますようお願いいたします。なお、今回は会長選挙と評議員選挙を同時に実施します。

選挙管理委員長 松本みどり

公 示 日 2011年6月1日

投票締切日 2011年7月1日

開 票 日 2011年7月8日

開票は午後1時より千葉大学理学部にて行われます。会員は開票に立ち会うことができますので、事前に学会事務局までお申し出ください。

会員名簿発行のための掲載事項確認書送付のお知らせ

今年度中に会員名簿を編集・発行します。会員の皆様には、名簿掲載事項の確認、修正にご協力いただけますよう、よろしく申し上げます。掲載事項確認書は、6月1日に公示される第8回会長・評議員選挙のご案内に同封してお届けします。

第32回日本植生史学会談話会のご案内

◆講習会：植生史解明のための室内実験法5－初心者のための種実遺体の分析・同定法－

内 容：仕事や研究で種実同定法を活用したい方のために、初心者を対象にして肉眼観察や実体顕微鏡を用いた種実遺体の水洗篩分けなどによる採集、種類分け、同定方法の解説・実習を行います。

講 師：南木睦彦（流通科学大）

講師補助：佐々木由香（パレオ・ラボ）、那須浩郎（総合研究大学院大）

日 時：2011年7月16日（土）13：00～17：30、17日（日）9：00～16：00

場 所：中央大学後楽園キャンパス理工学部新2号館3階2338教室教職生物学実験室

日本植生史学会 Web サイトに地図を掲載しました。<http://wwwsoc.nii.ac.jp/historbot>

主催：日本植生史学会

世話人：西田治文（中央大），藤井理恵（京都大）

定員：20名（先着順）。原則2日参加できる方を優先します。申し込み締め切りは，7月7日（木）まで

参加費：実費 会員 2,000円 非会員 3,000円（額は見込み。当日会場にて徴収します）

申し込み方法：メールのタイトルを「第32回談話会参加希望」として，次の事項を記載の上，danwa32@hisbot.jp宛へお申し込み下さい。①氏名・所属，②連絡先（住所，電話番号，E-mail），③会員／非会員，④懇親会の参加／不参加。

その他：水作業をしますので，汚れてもよい服装でご参加下さい。

スケジュール：

7月16日（土）

13：00 集合

13：00～14：00 種実の分析・同定法（講義）

14：00～17：30 現生や遺跡出土種実の観察（実習）

18：00～ 懇親会（有志のみ，参加費別途）

7月17日（日）

9：00 集合

9：00～12：00 水洗篩分けなどによる採集，種類分け（実習）

12：00～13：00 昼食（大学付近に多くありますので，各自をお願いします）

13：00～15：00 抽出種実の同定・計測・集計（実習）

15：00～16：00 質疑応答

16：00 解散

*未同定種実や分析したい堆積物がある方はご持参下さい。可能な限り対応します。皆様の多数のご参加をお待ちしています。

第26回日本植生史学会大会のご案内（第1報）

第26回日本植生史学会大会を下記の日程で開催します。

◆日時

11月5日（土） 午前：幹事会，評議員会，長勝寺半解体修理現場見学会（予定）

午後：公開シンポジウム，論文賞・学会賞授与式及び受賞記念講演，懇親会

11月6日（日） 午前・午後：一般研究発表（口頭・ポスター），総会

◆会場 弘前大学創立50周年記念会館（弘前市）

◆主催 日本植生史学会・弘前大学人文学部附属亀ヶ岡文化研究センター，後援 青森県立郷土館，弘前大学

◆大会実行委員 関根達人（委員長），上條信彦，杉野森淳子，伊藤由美子，根岸 洋，片岡太郎，清水 香，能城修一，佐々木由香，近藤 敏

◆公開シンポジウム 「ヒバ，五千年の歴史と文化」

オーガナイザー 鈴木三男（東北大学植物園）

趣旨：ヒノキアスナロ（通称：ヒバ）は，青森に多く生育しており，ヒバは木材資源として多岐にわたり利用されている。これまでの発掘調査から，古代以降ヒバ材が多用されていることがわかっている。さらに近年の調査では，青森県においてヒバの利用は縄文時代に遡ることや，古代では一遺跡から出土した木製品の樹種の大半をヒバで占める事例が確認されている。このような調査事例を基に，人とヒバの関わりについて，考古学・歴史学・年輪年代学・民俗学の立場から論ずる。

◆特別展「北日本の木の文化史（仮称）」の開催

弘前大学人文学部附属亀ヶ岡文化研究センターでは，大会開催に合わせ，特別展を開催します。

日時：2011年10月21日（金）～11月27日（日）（予定）

青森県では近年，近野遺跡（縄文）・岩渡小谷（4）遺跡（縄文）・新田（1）（2）遺跡（古代）などから多くの木製品が見つかっています。これらの資料を中心とした展示を予定しています。

◆長勝寺半解体修理現場の見学会

長勝寺は、津軽氏の祖である大浦光信の菩提を弔うために建立された曹洞宗の寺院です。重要文化財の建造物が9棟あり、1997年から三門の屋根、津軽家霊屋5棟、本堂、御影堂の修理が進められています。現在2009年より庫裏の半解体修理が行われ2011年12月完成予定です。解体修理の結果、大黒柱の材料はクリ、そのほかの柱はヒバであることが分かりました。日時などの詳細は第2報でお知らせする予定です。

◆巡検のご案内

テーマ：「下北半島猿ヶ森砂丘のヒバ埋没林」（第33回日本植生史学会談話会）

内容：下北半島太平洋岸の猿ヶ森砂丘には、約2000～500年前のヒバ埋没林が産出しています。この埋没林はヒバの枯死木が立ったまま砂丘砂に埋もれているという、全国的にも極めて珍しいものです。これらのヒバは樹齢300～400年、直径100cm以上に達しているものも少なくありません。現在、砂丘地帯に自生するヒバはほとんどありませんが、かつては砂丘周辺にもヒバの大木が生い茂る森林が形成されていたと考えられます。ヤマセが吹きつけ、砂丘砂も侵入する厳しい環境で、ヒバはどのような姿で生き続けてきたのか、ぜひ皆様にもご覧頂きたいと思います。

世話人：箱崎真隆・三宅徹也・伊藤由美子

日程：11月6日（日）～11月7日（月）の1泊2日

11月6日（日）大会終了後出発（15時30分頃） 浅虫温泉（青森市）または馬門温泉（野辺地町）泊

11月7日（月）巡検 猿ヶ森ヒバ埋没林など 夕方 青森解散

参加費：15,000～20,000円程度

定員：25名程度

◆大会・巡検等の申し込み方法等の詳細は8月頃にご案内する予定です。一般研究発表の申し込み締め切りは、9月上旬頃になる見込みです。

国際花粉学会議／国際古植物学会議 2012 のお知らせ

2012年8月23-30日に、中央大学で国際花粉学会議（IPC）と国際古植物学会議（IOPC）の合同会議が開かれます。この会議では、シンポジウムの提案を募集しています。会員の皆様から、日本植生史学会らしいシンポジウムをご提案いただきたく、お知らせします。会議の案内とシンポジウム申し込み方法は、日本花粉学会のホームページからご覧になれます。

<http://www.soc.nii.ac.jp/psi3/jp/index.htm>

メーリングリスト不達者のお知らせ

以下の方々はメーリングリストによるメールが不達または未登録のためにニュースレター等が届かなくなっております。メールアドレスをご存知の方はご本人に日本植生史学会事務局 hisbot@univcoop.or.jp へ登録アドレスをお知らせいただくよう、ご連絡をお願いします。

金 姓旭、杉本善彦、前田亜希、朝川毅守、阿部美和、網谷克彦、荒井 格、荒川隆史、石田志朗、磯田喜義、井上 淳、岩淵祐子、大川 徹、大西智和、大野啓一、岡村道雄、小川 誠、荻巣樹徳、奥田昌明、鹿島 薫、梶原 洋、勝山百合、加藤勝仁、金井慎司、叶内敦子、金原正明、上條朝宏、鴨井幸彦、河野昭一、北島 宣、金 帛範、栗原伸好、車崎正彦、黒川 彰、桑原正明、小泉明裕、後藤香奈子、此松昌彦、近藤鍊三、佐瀬 隆、佐藤真由美、佐藤伸司、佐藤芙美、實吉玄貴、島田亮仁、白井善吾、関戸信次、芹沢俊介、仙波靖子、早田雅子、田井知二、高原 光、田川裕美、滝本秀夫、千種 浩、千葉 寛、中川治美、中静 透、中田節子、中原知子、中村俊彦、中村幸人、西山正徳、野中理加、菱田量、平川一臣、福嶋 徹、藤井裕之、堀内順治、堀口万吉、本間航介、増澤 直、松葉千年、三木栄二、安井宣也、山田昌久、山本信雄、山本秀夫、山本浩久、山本悦世、湯本貴和、吉羽興一、若松伸彦、渡邊定元、渡邊絵里子

メタセコイア・シンポジウム論文集販売のお知らせ

メタセコイア・シンポジウムの論文集を販売します。この論文集は会員向けの第19巻1・2号とは表紙と扉のみが異なっており、それ以外はすべて同じです。

購入の申し込みは日本植生史学会事務局 hisbot@univcoop.or.jp にお願ひします。国内は1部3,000円+送料で、本代と送料代を記入した郵便振替用紙を同封しますので、到着後お支払いください。海外は、送料と手数料を含んで45米ドルくらいとなります（詳細は現在、幹事会で検討中）。



学会ウェブサイト・アドレス移行のお知らせ

事業仕分けに伴い、国立情報学研究所のホームページ・サービスが2012年3月に終了します。これを受けて、学会ウェブサイトも現在メーリングリストで利用しているサーバーに移行することにしました。移行は2011年6月1日からです。

新URL：<http://www.hisbot/>

日本植生史学会大会要旨集販売のお知らせ

第24回日本植生史学会大会要旨集を定価1,000円から割引して500円で販売します。また、第25回日本植生史学会大会要旨集を1冊1,000円+送料（在庫僅少）で販売しています。ご希望の方は、日本植生史学会事務局へご連絡下さい。本代と送料代を記入した郵便振替用紙を同封しますので、到着後お支払いください。



◆第7期日本植生史学会役員（任期：2009年10月1日～2012年度大会）

会長：南木睦彦

評議員：植村和彦，鈴木三男，高原 光，松下まり子，百原 新

幹事：西田治文（事務局長），那須浩郎（庶務），工藤雄一郎（会計），佐々木由香（広報・渉外）

編集委員会：能城修一（委員長），大井信夫（副委員長）

行事委員会：近藤 敏（委員長），藤井理恵（副委員長）

会計監査：江口誠一

事務局：

●連絡・問合せ 庶務幹事 那須浩郎 〒240-0193 神奈川県三浦郡葉山町（湘南国際村）総合研究大学院大学学融合推進センター TEL：046-858-1598 FAX：046-858-1544 庶務：hbmain@hisbot.jp 会誌投稿：hbjournal@hisbot.jp

●NL編集，ホームページ・企業広告問合せ 広報・渉外幹事 佐々木由香 広報・渉外：hbnews@hisbot.jp

●入会・異動・退会の申し込み，バックナンバーの購入，メーリングリストアドレスの登録・変更，NL発行 〒166-8532 東京都杉並区和田3-30-22 大学生協学会支援センター内 日本植生史学会事務局

Tel：03-5307-1175 Fax：03-5307-1196 Mail：hisbot@univcoop.or.jp

●学会ホームページ <http://wwwsoc.nii.ac.jp/historbot>（新URL（6月1日より）<http://www.hisbot/>）